株式会社 エム・システム技研

ラック収納形 DCS 用変換器 ***18•RACK*** シリーズ

取扱説明書

東芝製 DCS SAIN1 カード用
ネスト

形 式
18BXE－E3

ご使用いただく前に

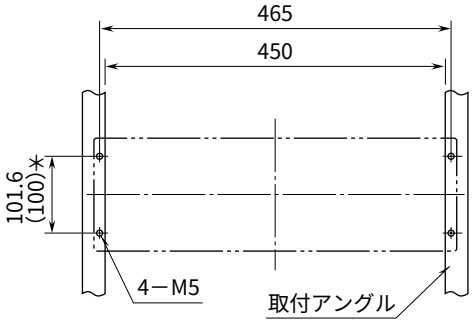
このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい
・ネスト ..... 1 **台**

■形式を確認して下さい
お手元の製品がご注文された形式かどうかスペックラベルで形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について
本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

取付方法（単位：mm）



（注）ネストの下側に適当な配線スペースをおとり下さい。
＊（ ）内は JIS 規格

調整および点検方法

●本器は調整の必要はありません。
●2 重化・2 系統電源時は供給電源を通電すると LED1、LED2 **が点灯します。ご確認下さい。**

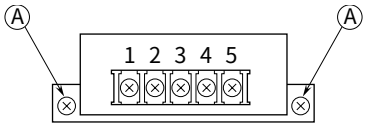
ご注意事項

●変換器の挿抜は、ネストのガイドに沿って行って下さい。
●長期間稼働運転でご使用の場合は、2 重化電源・2 系統電源モデルを選択して下さい。
●電源警報出力（2 重化・2 系統電源時のみ付きます）の接点容量は、AC 250 V／DC 30 V　3 A **です。**
●本器の設置には次のような場所をお選び下さい。
・屋内で、周囲温度が -5 ～ +55**℃の場所**
（交流電源タイプは 0 ～ 50**℃）**
・湿度が 30 ～ 90 %RH **で結露しない場所**
・雨や水のかからない場所
・腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
●変換器は必ずネストにねじ止めをしてご使用下さい。

保　守

交流電源タイプの場合は、保守用として（HDC4－□－R**）をご用意しています。2 重化電源・2 系統電源は片側のスイッチング電源がダウンしたとき、警報接点が出力され（ダウン時接点 開）** LED **も消灯します。**
お早めにスイッチング電源を交換して下さい。
なお、電源寿命の規準は平均周囲温度 35**℃、負荷条件** 1.0 A **において** 10 **年となっています。**
（注）周囲温度・負荷条件が変化すると電源寿命が変化しますのでお問い合わせ下さい。

■スイッチング電源（HDC4 －□－ R）の取換方法
①スイッチング電源に通電されている交流電源を切って下さい。
②端子番号①、②と④、⑤に接続されている電線を取外して下さい。
③Ⓐの取付ねじ 2 **ヶ所を外して下さい。**
④ネストからスイッチング電源を取外して下さい。
⑤新しいスイッチング電源を上記の作業と逆の順序で取付けて下さい。

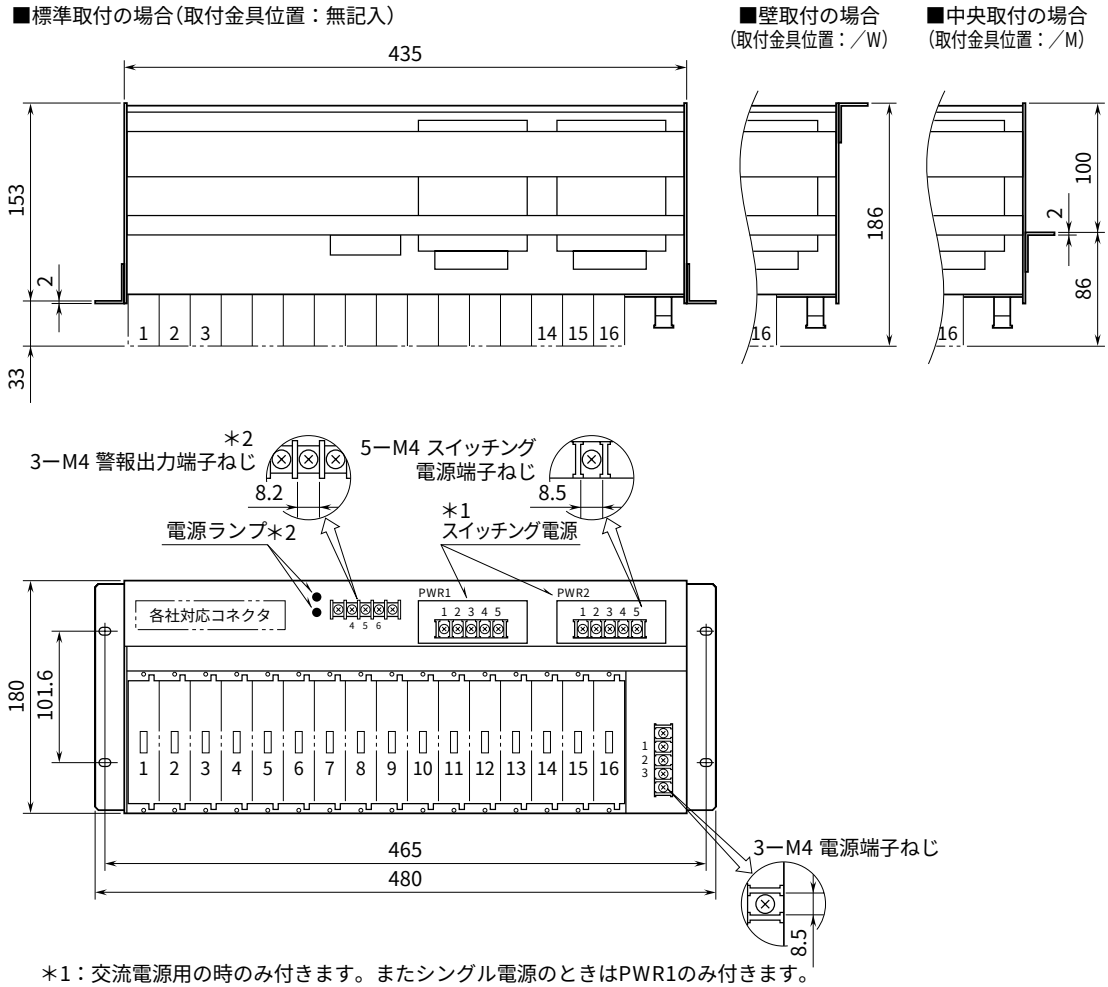


A：取付ねじ
1：DC 24 V（＋）
2：DC 24 V（－）
3：FG
4：交流電源（V）
5：交流電源（U）

接　続

各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

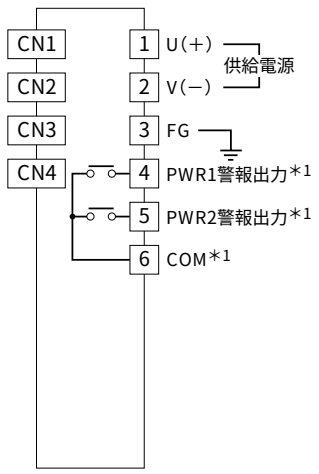
外形寸法図（単位：mm）



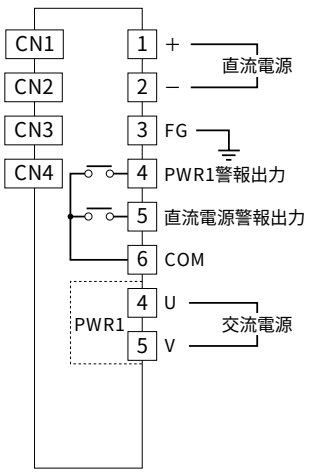
＊1：交流電源用の時のみ付きます。またシングル電源のときはPWR1のみ付きます。
＊2：2重化、2系統電源時のみ付きます。

端子接続図

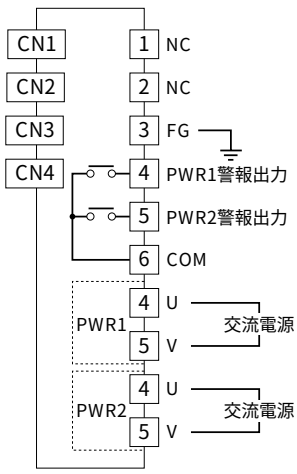
●シングル電源
●2重化電源
●直流電源



●2系統電源
・直流／交流時



●2系統電源
・交流／交流時



＊1、2重化電源時のみ警報出力が付きます。

ロケーション

入力コネクタ：**松下電工製** AXM220001
CN1：SAIN1（ch.1 〜ch. 8）
CN2：SAIN1（ch.1 〜ch. 8）（2 **重化使用時**）
CN3：SAIN1（ch.9 〜ch.16）
CN4：SAIN1（ch.9 〜ch.16）（2 **重化使用時**）

18•RACK **のロケーション番号**															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
CN1、CN2								CN3、CN4							
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
SAIN1 **カードの入力点番号**															

コネクタと接続される信号は、変換器の第1**出力信号です。**

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3**年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。**